

備品発注・所要量管理クラウドサービス

発注担当者が、Webブラウザ上から登録されている備品の数量を入力し、発注します。

備品は、各商品の扱っている取引会社が登録し、システム管理者が承認することで発注担当者が閲覧できるようになります。また、倉庫会社への入庫管理や在庫数の管理もできます。取引会社への発注は、過去の発注履歴や在庫の増減等のデータをもとに適正な発注数を算出するので、適切な数量で発注できます。（オプション機能となります）



在庫状況確認・発注判断画面イメージ ②

取引会社（印刷会社）に備品を発注する時に、過去の発注量や在庫数の推移をもとに最適な発注数量を算出し、余剰在庫が発生しないようにサポートします。
* オプション機能となります

① 備品発注画面イメージ

備品を選択して発注します。発注に合わせて在庫数も管理できます。発注されると商品を管理する倉庫会社に出庫指示（発送指示）が自動で登録されます。



■ 備品発注・所要量管理クラウドサービスの特長

特長1	備品を発注すると、倉庫への出庫指示（発送指示）も自動で登録されます。備品を発注するときを上長の承認を得てから発注することも可能です。
特長2	商品の登録は各取引会社が登録申請しシステム管理者が承認すると登録されます。
特長3	取引会社から倉庫に入庫する際に倉庫に対して入庫指示をかけられます。入庫に合わせて在庫数も追加されます。
特長4	在庫の入出庫状況や発注データを期間を指定して出力する事ができます。
特長5	制作会社（印刷会社）への発注は、過去の発注量や在庫状況・発注単価などをもとに適切な発注数量を算出して発注できます。（オプション機能となります）

■ 導入にかかる費用について

備品発注クラウドサービス

■初期費用 300万円～ ■カスタマイズ費用 300万円～（目安） 要件により費用が変わります。

備品発注・所要量管理オプション

■初期費用 150万円～ ■カスタマイズ費用 100万円～（目安） 要件により費用が変わります。

■サーバー保守費用 25万円

ミールソリューションズにてサーバーを運用する場合の費用となります。オンプレミスでの運用も可能です。